

[令和5年度] 第11回 飯田市新文化会館整備検討委員会 次第

日時 令和6年3月28日(金) 午後6時30分～
場所 飯田文化会館 人形劇場

基本理念：みんなが集い、創り、伝える、感動の飯田ひろば

1 開 会 (進行：塩澤委員長)

2 議事

(1) 今後の進め方

(当日配布資料No.1)

(2) 基本構想(最終版)の報告

(基本構想 概要版、本編)

・委員からの感想(全委員)

3 パネルディスカッション [特別対談]

○テーマ：基本計画に期待するもの

○コーディネーター(進行)：

佐々木 宏幸 学識委員(明治大学 教授/博士/一級建築士/米国公認都市計画家)

○対談者：

小澤 櫻作 学識委員(元 上田市交流文化芸術センター プロデューサー)

山元 浩 学識委員(元 名古屋フィルハーモニー交響楽団 演奏事業部長)

塩澤 哲夫 整備検討委員長

4 事務連絡

5 閉会

パネルディスカッション（特別対談）

登壇者 プロフィール：

◆ 佐々木 宏幸 学識委員（明治大学 教授／博士／一級建築士／米国公認都市計画家）

明治大学理工学部建築学科 教授。建築・アーバンデザイン研究室にて、公共空間の可能性を探求するために、公共空間、特にストリート空間の活用に関して研究。

飯田市においては、2017年から中心市街地の裏界線の商業利用の可能性を研究。最近では橋北地区の春草通りの活用として「春草テラス」の取組や座光寺地区と東京渋谷区を「りんご」でつなげる交流の取組、下伊那農業高校と一緒に地域の竹を活用した移動式鳥小屋の制作など、当地域における研究と活動を継続しながら、都市と地方の新たな連携の在り方と可能性を模索。大学研究者のネットワーク組織である「学輪IIDA」にも参加。

◆ 小澤 櫻作 学識委員（元 上田市交流文化芸術センター プロデューサー）

2023年3月まで上田市交流文化芸術センター・プロデューサーとして活躍。『令和4年度次期「長野県文化芸術振興計画」策定に係る有識者懇談会』に携わる。2008年から2013年まで、アフィニス文化財団に所属し、事業部部長として主に飯田市で開催されてきた「アフィニス夏の音楽祭」を担当。

現在、（一財）地域創造「公共ホール音楽活性化事業」チーフコーディネーターとして全国各地の公共ホールを支援。竹田市総合文化センター・チーフプロデューサーなどを務める。全国各地の文化芸術ホールの事例に精通。

◆ 山元 浩 学識委員（元 名古屋フィルハーモニー交響楽団 演奏事業部長）

2023年5月まで名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏事業部長として、名フィルの演奏企画を担当。アフィニス夏の音楽祭では運営委員として、2006年から飯田での開催を終える2008年まで運営に携わる。2009年に立ち上げた市民による市民のための音楽祭「オーケストラと友に音楽祭」のパートナー・オーケストラである「名古屋フィルハーモニー交響楽団」側の事務局として尽力し、15年間にわたって飯田のオケ友を指導・協力。現在、愛知県立芸術大学職員。東海市劇場運営協議会の委員を務める。

◆ 塩澤 哲夫 整備検討委員長

「オーケストラと友に音楽祭実行委員会」の実行委員長。

第1回整備検討委員会において、委員の互選により委員長に就任。

他に、飯田文化会館 舞台芸術鑑賞事業の企画委員長、飯田文化協会副会長など。